

トレーニングレポート通信

中国労災病院
薬剤部

No.2
2022年6月号

今回のトレーニングレポート通信は
糖尿病患者さんについての事例です！

事例①：生活スタイルに合わせた服薬提案の報告

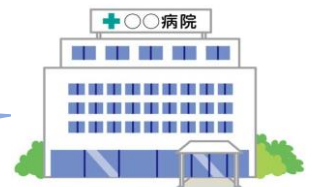
・脳神経内科
53歳 男性 HbA1c：8.0%
メトグルコ[®]錠250mg 1回1錠 1日3回 毎食後 ※その他糖尿病薬はなし

👉 夜勤・日勤の仕事をされており、飲み忘れが多く、残薬が多い。
生活スタイルに合わせて服用時間を変えてみてはと患者さんに提案。

報告内容	☐ 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー等) ☒ 服薬状況 ☐ 他院処方(重複、相互作用) ☐ 副作用(重篤でないもの) ☐ 経口抗がん剤 ☐ 手技：自己注射 ☐ 手技：吸入薬 ☐ オピオイド ☐ その他()
	<u>情報提供・提案事項</u> 残薬が2週間以上あるとのことで、服薬アドヒアランス不良の原因を検討。 日勤と夜勤が混在するシフトで働いているため、朝食後の薬を飲めず、残薬が多いことが理由のひとつと考えられた。シフトに関わらず、昼食は必ず摂っているということで、昼食後を軸として服薬してみることを提案。朝食後分を昼食後に、合わせて昼食後と夕食後の薬剤を順にずらして服用いただく。 処方せん上の用法と異なる提案をしていますので、その点をご了承いただきたく報告いたします。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



👉その後

報告後のHbA1cは8%台で横ばいのため、糖尿病代謝内科へ紹介

メトグルコ[®]錠250mg 1回1錠 1日3回 毎食後

→ エクメット[®]配合錠HD 1回1錠 1日2回 朝夕食後 へ変更

紹介後のHbA1cは7.0%に低下した。

食事の摂取回数や生活スタイルを、主治医が十分に把握できていないことがあります。次回診察時の治療に繋がる情報の報告でした。

事例②：残薬と食生活についての報告

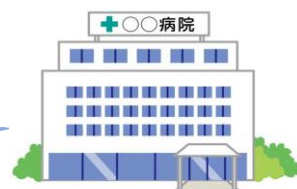
・糖尿病内科 85歳 男性 HbA1c : 8.4% 血糖 : 189mg/dL
 トラゼンタ®錠5mg 1回1錠 1日1回 朝食後
 シュアポスト®錠0.5mg 1回1錠 1日3回 毎食直前

- ☞ ・シュアポスト®錠の飲み忘れが多い。
 ・HbA1cの悪化の原因が食生活による可能性も考えられる。

報告内容	☐ 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー等) ☒ 服薬状況 ☐ 他院処方(重複、相互作用) ☐ 副作用(重篤でないもの) ☐ 経口抗がん剤 ☐ 手技：自己注射 ☐ 手技：吸入薬 ☐ オピオイド ☒ その他(食生活について)
	情報提供・提案事項 ・残薬について、シュアポスト®錠が20日分程度余っているとのこと。毎回、診察時に申し出ようとしているが、緊張して言い忘れてしまう。また、残薬数が明確ではないため疑義照会で残薬調整ができない。 ・食事内容について、独居のため食事の用意ができず、以前までは食事代わりに焼酎を飲んでおられたが、指導により禁酒。現在はお菓子や果物に置き換わっており、急激にHbA1cと血糖値が上昇している原因と考えられる。 宅食を利用していたことがあるが、味に飽き、リタイアされている。 ご指導の程、よろしくお願いします。

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



- ☞ その後、HbA1c : 8.6% 血糖 : 320mg/dLと悪化。
 シュアポスト®錠は中止。
 グリミクロン®錠40mg 1回0.5錠 1日1回 朝食後 が追加となった。

生活状況や食生活は患者さんによって異なります。現状を把握する上で、重要な情報の報告でした。
 また、自ら主治医へ残薬について伝えることを不安に思っている患者さんがいます。残薬報告が薬剤変更の参考となる報告でした。

事例③：服用間違いの報告

・内科 80歳 女性 HbA1c: 7.2%
メトグルコ®錠250mg 1回2錠 1日2回

HbA1cの改善なく変更

メトグルコ®錠250mg 1回2錠 1日2回 → 1回1錠 1日2回 へ減量
テネリア®OD錠20mg 1回1錠 1日1回 処方追加

👉 テネリア®OD錠追加、メトグルコ®錠の用量を1000mg/day→500mg/dayへ減量となったが、1000mg/dayのまま内服を継続していた。

報告内容	☐ 継続の必要性が乏しい薬剤についての情報提供(ポリファーマシー等)
	☒ 服薬状況 ☐ 他院処方(重複、相互作用) ☐ 副作用(重篤でないもの)
	☐ 経口抗がん剤 ☐ 手技：自己注射 ☐ 手技：吸入薬
	☐ オピオイド ☐ その他()
情報提供・提案事項	
メトグルコ®錠1000mg/day→500mg/dayへ減量、テネリア®OD錠が追加となり、服薬指導時は理解された様子でした。しかし、メトグルコ®錠が足りなかったと情報あり、確認してみると、減量前の1000mg/dayで内服していた模様。残薬がなくなっただけからは自己中断しています。過量投与による副作用は起きていないことは確認しています。 高齢となり、誤認も増えているようですので、一包化するなど対策が必要と考えられます。	

薬剤部より

情報提供ありがとうございます。内容を確認し、カルテ記載で主治医へ報告しました。



👉 報告後、

メトグルコ®錠250mg 1回1錠 1日2回
テネリア®OD錠20mg 1回1錠 1日1回 処方継続

診察時や服薬指導時に理解をしていた様子でしたが、誤認してしまい指示通り服用できていなかったという事例でした。また副作用の有無をしっかりと確認されている報告でした。このような誤認の情報は、認知機能など評価する上で重要な情報だと考えられます。